

令和元年度第2回 釜石市立中妻公民館運営審議会 結果

1. 開催日時 令和2年2月18日（火曜日）午後1時30分～2時00分

2. 会場 中妻公民館

3. 出席委員 5名

千葉淳副委員長、佐々木ひろ子委員
村上雄子委員、南館保宏委員、八幡雅子委員

4. 欠席委員 2名

後藤フク委員長、千葉伸一委員

5. 事務局等 3名

中妻公民館 村上徳子館長 緑川可奈絵保健師
生涯学習文化スポーツ課 小笠原達也課長補佐

6. 傍聴者 なし

7. 結果

(1) 開会

委員の改選が行われ、全員再任となったことを報告し、各委員に委嘱状を交付した。

委員長及び副委員長も互選により再任となった。

しかし、本日の審議会に後藤委員長が体調不良のため急遽欠席となったので、釜石市立公民館規則第9条第2項の規定により本日の議長は副委員長である千葉委員にお願いする。

定刻になったので、村上館長より出席委員が定足数を満たしていることを告げ、会議の開会を宣言した。

(2) 挨拶（小笠原補佐）

委員の皆さまには、日頃より公民館運営に多大なご協力をいただき、感謝申し上げます。人生を心豊かに生きるうえで、生涯学習の推進は重要な事業である。市では、全ての人々が生涯にわたり、いつでも、どこでも学ぶことができ、その成果を生かすことができる社会の実現を目指して取り組んでいる。多くの住民の参画により、学びと実践が循環する社会づくりを目指して今後も公民館活動の推進をお願いしたい。本日の審議会では皆さまの忌憚のないご意見をいただき、中妻公民館の生涯学習事業がより充実したものになるようご期待申し上げます。

8. 委員からの質問・発言・意見

〔質問〕昨年度より入場者が増えて、より多くの皆さんに利用していただいているようだが？

〔回答〕中妻公民館が開館して5年目に入る。だんだん知名度が上がってきた。ここは、バリアフリーで車いす用のトイレも整備されている。駐車場も30台くらい停めることができ利用しやすい。各検診事業にも活用しているが冷暖房設備も整っていて大変評判が良い。利用希望者は年々増加している。

[質問] 公民館での活動は、運動や趣味活動が多いのか？

[回答] 自主活動グループは運動や趣味の活動が多い。公民館事業としては、手芸教室、健康講座、ヴァイオリンとピアノのミニコンサート、市内在住の音楽家によるコンサート、邦楽演奏会、季節の歌を唄う会などを関係者の協力を得ながら開催している。

[質問] 調理実習はできるのか？

[回答] 減塩の調理実習や男の料理教室など食事に関する活動の必要性は感じているが、当館の調理室は調理実習ができるような設計に作られていない。男性に対して簡単な調理方法を学ぶ機会や料理に興味と持っていただく機会は必要なので、工夫して実施したい。

[質問] 自主活動グループは増えているのか？

[回答] 今年は 17 団体だが、来年から 2 団体くらい増える予定である。

男性の囲碁サークルと子育て世代のモノづくりサークルが利用を希望している。

男性の集まる場所が必要であり、新しいつながりができると期待している。子育て世代の若いお母さん方にも積極的に開放し、公民館での楽しい時間を過ごしていただきたい。

[質問] 公民館で多世代間交流の回数を増やしたい場合は対応が可能か？

[回答] 可能である。多世代間交流は参加者に喜ばれるので、ぜひご検討いただきたい。